

尾西信用金庫理事長で一宮活性化プラン協議会会長

# 木村孚男さん(70)

ひと  
@  
あいち

の原材料・羊毛(ウール)

織維の街として繁栄してきた一宮市。かつてのぎわいは今は昔。2011年12月、地元の尾西信用金庫が呼び掛け「一宮活性化プラン協議会」が発足。地元企業やNPOなどの市民団体など産学官に参加してもらつた。

着目したのが、毛織物の原材料・羊毛(ウール)。『羊で再び街にぎわいを取り戻そう』と、第1弾として取り組んだのが「138ひつじアート」。見ても愛らしく食べてもおいしい羊

ル)。「羊で再び街にないラム肉を使つたしゃぶしゃぶ、シンギスカン、エクレットを知つていてる人は地元の修文女子高生の協力を得てひつじタレも完成させた。羊毛産業が盛んな糸島やジンギスカンで有名な北海道の名寄・士別商工会議所との交流にも取り組んできた。だが、信金が昨年に実

で、マトンより臭みが少しが始まつた。生後1年未満の子羊は、マトンより臭みが少しが始まつた。生後1年未満の子羊

施した調査では、プロジェクトを知つていてる人は僅か19%だった。「地道に活動を続けることが大

きむら・たかお 一宮市出身。1965年4月、今伊勢支店勤務を振り出しに、総務・人事課長、中島支店長などを経て、2007年に常務理事、10年に専務理事。12年6月に5代目理事長に就任した。尾西信用金庫は1951年、蘇東商工信用協同組合として創立、54年に現在の商号となる。

きむら・たかお 一宮市出身。1965年4月、今伊勢支店勤務を振り出しに、総務・人事課長、中島支店長などを経て、2007年に常務理事、10年に専務理事。12年6月に5代目理事長に就任した。尾西信用金庫は1951年、蘇東商工信用協同組合として創立、54年に現在の商号となる。

の天気予報

の天気予報